

# 労働安全衛生速報

2026年 9月 15日号  
(1/2)

各労働局長登録教習機関

〔北海道・岩手・宮城・福島・東京・神奈川・大阪・福岡〕

企画/編集

安全教育センター

ゼロ災でヨーシ

事故ないよー

TEL.0120-031404 FAX.0120-457140

〒980-0012 仙台市青葉区錦町1丁目10-11 勾当台上杉通りビル

TEL.022(267)4207 FAX.022(267)4285

info@anzen-pro.com <https://www.anzen-pro.com/>

※当センターの許可なく、改変、編集、営利目的の転売を禁じます

## 全国労働衛生週間

本週間〔10月1日～10月7日〕実効を上げるための準備期間〔9月1日～9月30日〕

労働者の健康管理や職場環境の改善等の労働衛生に関する国民の意識を高めるとともに、  
職場での自主的な活動を促して労働者の健康の確保等を図る

「ひとりひとりが貴重な人材 心も体も健やかに みんな生き生き健康職場」

〔飛来・落下〕

落石が起き頭に当たって意識不明

2026.7.22

(いびちょう)

8時ごろ、岐阜県揖斐町の砂防ダム工事現場で、落石が起き、男性作業員の側頭部に当たった。意識不明の状態でドクターヘリで病院に搬送された。土砂や流木をせき止める砂防堰堤(えんてい)を造る工事でコンクリートの打設作業をしていた。ヘルメットは着用していた。

〔墜落・転落〕

会社事務所新築工事現場で墜落して重傷

2026.7.27

14時10分ごろ、山形県小国町の会社事務所新築工事現場で、男性作業員(47歳)が2階部分から墜落し、肋骨を折る重傷を負った。8時ごろから同僚3人と2階部分の床張り作業をしていたところ、約3.5m下の地面に落ちた。

〔感電〕

男性作業員2人が感電死、クレーンが電線に接触か

2026.8.4

12時10分ごろ、兵庫県姫路市の住宅建築工事現場で、「作業中の男性2人に意識、呼吸がない。感電したようだ」との119番通報があった。2人は50歳代くらいの男性作業員で、いずれも搬送先の病院で死亡が確認された。移動式クレーン近くの足場に、もたれかかるように倒れ、介抱しようとしたもう1人も意識を失った。クレーンのアームが電線に触れていた可能性があり、感電したとみて詳しい事故原因を調査している。

〔労災隠し〕

足首骨折の労働災害を報告しなかった疑い

2026.8.4

2023年9月19日、長崎県佐世保市の災害復旧工事現場で、男性作業員がバックホーに接触して右足首を骨折した。佐世保労働基準監督署は、4日以上休業したが、労働者死傷病報告書を労働基準監督署に提出しなかった疑いで、建設会社と男性代表取締役(70歳代)を佐世保区検に書類送検した。

# 労働安全衛生速報

2026年 9月 15日号  
(2/2)

各労働局長登録教習機関

〔北海道・岩手・宮城・福島・東京・神奈川・大阪・福岡〕

企画/編集

安全教育センター

ゼロ災でヨーション 事故ないよー  
TEL.0120-031404 FAX.0120-457140

〒980-0012 仙台市青葉区錦町1丁目10-11 勾当台上杉通りビル

TEL.022(267)4207 FAX.022(267)4285

info@anzen-pro.com <https://www.anzen-pro.com/>

※当センターの許可なく、改変、編集、営利目的の転売を禁じます

〔労災隠し〕

脚立から墜落し2カ月休んだが報告しなかった疑い

2026.8.5

2月3日、島根県松江市の建物改修工事現場で、解体作業中の男性作業員が脚立から墜落し、右膝前十字靭帯損傷の重傷を負った。松江労働基準監督署は、約2カ月間休んだにもかかわらず、労働者死傷病報告書を提出しなかった疑いで、建設会社と代表取締役(43歳)を書類送検した。

〔労災隠し〕

2件の労災を自社敷地内での事故と虚偽の報告をした疑い

2026.8.6

2025年1月と7月、別々の工事現場で、男性作業員2人が30日間と25日間の休業を要するけがを負った。福岡中央労働基準監督署は、自社敷地内での事故だったと虚偽の報告をした疑いで、建設会社と男性社長(60歳)、男性工事本部長(60歳)を福岡地検に書類送検した。

〔墜落・転落〕

クローラードンプがのり面から転落

2026.8.7

13時20分ごろ、石川県輪島市の地滑り対策工事現場で、土砂運搬作業をしていたクローラードンプが法面から転落。運転していた男性作業員(60歳代)が市内の病院に搬送された後、ドクターヘリで金沢市内の病院に運ばれた。搬送時には意識はあった。クローラードンプは約20m転落したとみられる。

〔墜落・転落〕

病院の改修工事で足場から墜落して死亡

2026.8.8

9時10分ごろ、兵庫県姫路市の病院改修工事現場で、建設会社の男性社長(60歳)が墜落した。心肺停止状態で搬送されたが、約1時間後に死亡した。3階の居住空間の改修工事中に、足場から墜落したと思われる。1人で作業しており、墜落制止用器具は装着していなかった。

〔書類送検〕

虚偽の報告をした疑い

2026.8.18

2025年11月15日、静岡県浜松市の工事現場で、作業員が屋根上(高さ約2m)で瓦の撤去作業中に墜落して右足を骨折した。浜松労働基準監督署は、12月5日に作業員が自社の作業場で脚立から足を踏み外して骨折したとの虚偽の報告をした疑いで、建設会社と代表(60歳)を静岡地検浜松支部に書類送検した。起訴を求める「厳重処分」の意見をつけた。

〔崩壊・倒壊〕

土留め倒れ下敷き、作業中の21歳男性死亡

2026.8.18

14時25分ごろ、埼玉県さいたま市の宅地で、造成工事をしていた男性作業員(21歳)が倒れた土留め(幅約6m、高さ約3m、奥行き約15cm)の下敷きになった。頭などを強く打ち搬送先の病院で死亡が確認された。8時30分ごろから、他の作業員4人と共に造成工事をしていた。近くではバックホーで地面の掘削作業などが行われていた。

